

# 数 学

注 意

- 1 問題は **1** から **4** までで、7 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で、終わりは午前 11 時 00 分です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 解答は全て解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出**しなさい。
- 5 答えに根号が含まれるときは、**根号を付けたまま、分母に根号を含まない形で表し**なさい。また、根号の中は最も小さい整数にしなさい。
- 6 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1 次の各問に答えよ。

〔問1〕  $\frac{\sqrt{6}+3\sqrt{3}}{\sqrt{2}}+(\sqrt{3}-\sqrt{2})^2+\sqrt{\frac{3}{2}}$  を計算せよ。

〔問2〕 連立方程式 
$$\begin{cases} 3x+4y=6 \\ \frac{3x+y+1}{4}=0.25x+y-3 \end{cases}$$
 を解け。

〔問3〕 関数  $y=ax^2$  で、 $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 1$  のとき、 $y$  の変域は  $-2 \leq y \leq 0$  である。  
このとき、 $a$  の値を求めよ。

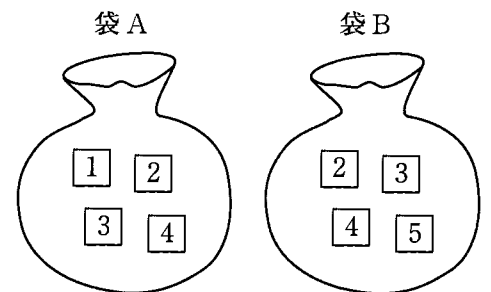
〔問4〕 右の図1のように、1, 2, 3, 4の数字が1つずつ書かれた4枚のカードが入っている袋Aと、  
2, 3, 4, 5の数字が1つずつ書かれた4枚のカードが入っている袋Bがある。

2つの袋A, Bから同時にそれぞれ1枚のカードを取り出す。

このとき、取り出したカードに書かれた2つの数の和を3で割った余りが2となる確率を求めよ。

ただし、2つの袋A, Bそれぞれにおいて、どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとする。

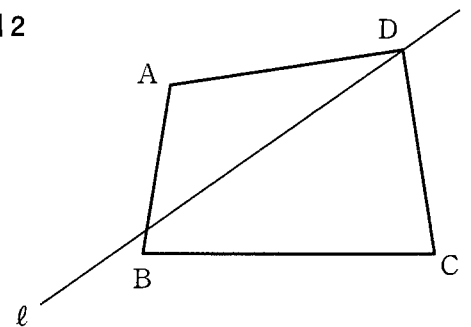
図1



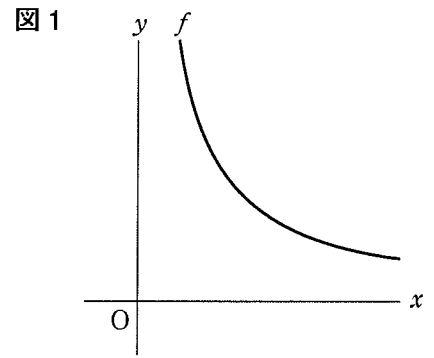
〔問5〕 右の図2の四角形ABCDで、頂点Dを通る直線 $l$ を折り目として1回折り返すと、頂点Aが辺BCと重なった。  
解答欄に示した図をもとにして、折り目となる直線 $l$ を定規とコンパスを用いて作図せよ。

ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。

図2

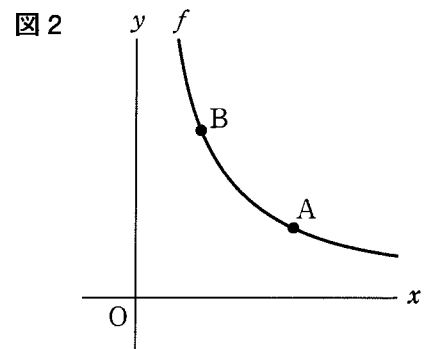


- 2 右の図1で、点Oは原点、曲線 $f$ は関数 $y = \frac{k}{x}$   
 (ただし、 $k > 0$ )の $x > 0$ の部分のグラフを表している。  
 次の各問に答えよ。



- [問1]  $k$ は1桁の正の整数とする。曲線 $f$ 上にある  
 点 $(1, k)$ のように、 $x$ 座標と $y$ 座標がともに正の  
 整数である点が $(1, k)$ 以外に1つだけであるような  
 $k$ の値は何通りあるか。

- [問2] 右の図2は、図1において、曲線 $f$ 上にあり  
 $x$ 座標が $y$ 座標より大きい点をA、曲線 $f$ 上に  
 あり $x$ 座標が点Aの $x$ 座標より小さい点をBと  
 した場合を表している。  
 次の(1), (2)に答えよ。

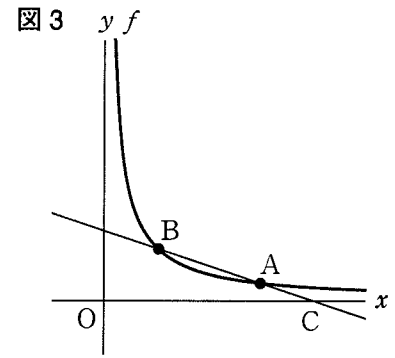


- (1) 右の図3は、図2において、2点A, Bを通る直線とx軸との交点をCとした場合を表している。

点Aのy座標が $\frac{2}{3}$ 、点Bのx座標が2、

$BA:AC=2:1$ であるとき、2点A, Bを通る直線の式を求めよ。

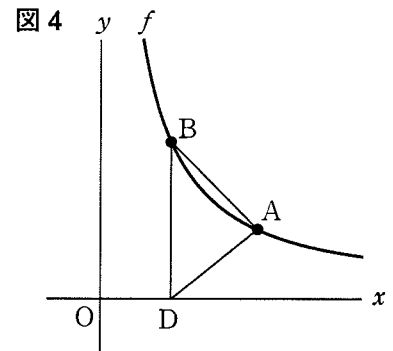
ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。



- (2)  $k=6$ とする。右の図4は、図2において、点Bを通りy軸に平行な直線と、x軸との交点をDとし、点Aと点B、点Aと点Dを結んだ場合を表している。

点Aのx座標と点Bのy座標が等しく、 $\triangle ABD$ の面積が $3\text{ cm}^2$ であるとき、点Aの座標を求めよ。

ただし、原点から点(1,0)までの距離、および点(0,1)までの距離をそれぞれ1cmとする。



3 右の図で、円Oは線分ABを直径とする円である。

点Bを通る円Oの接線上に、点Bと異なる点Cをとる。

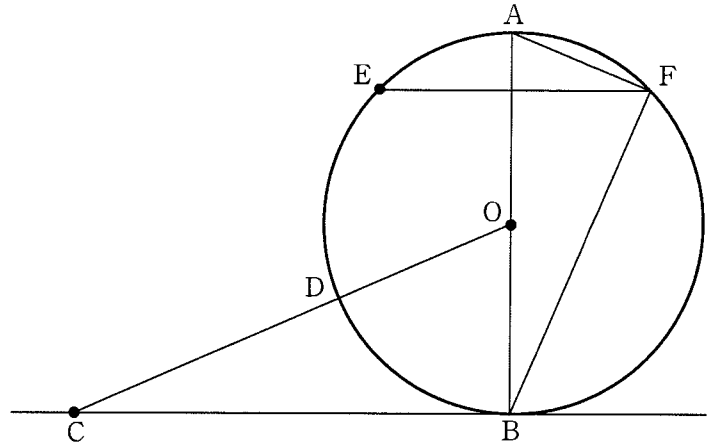
点Oと点Cを結び、線分OCと、円Oの交点をDとする。

点Dを含む $\widehat{AB}$ 上に、点Bと異なる点Eを、 $\widehat{BD} = \widehat{DE}$ となるようにとる。

点Eを通り接線BCに平行な直線と、円Oとの交点のうち、点Eと異なる点をFとする。

点Aと点F、点Bと点Fをそれぞれ結ぶ。

次の各問に答えよ。



[問1] 点Aを含む $\widehat{EF}$ と、点Aを含まない $\widehat{FB}$ の長さの比が6:7のとき、 $\angle OCB$ の大きさは何度か。

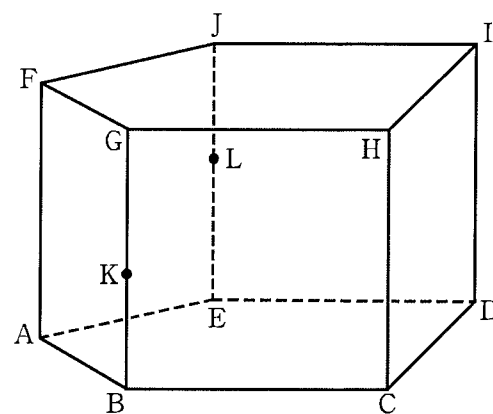
〔問2〕 次の (1), (2) に答えよ。

(1)  $\triangle OCB \sim \triangle ABF$ であることを証明せよ。

(2)  $\triangle OCB$ と $\triangle ABF$ の相似比が $3:2$ で、 $\triangle OCB$ の面積が $9\sqrt{2}\text{ cm}^2$ のとき、円 $O$ の直径は何 $\text{ cm}$ か。

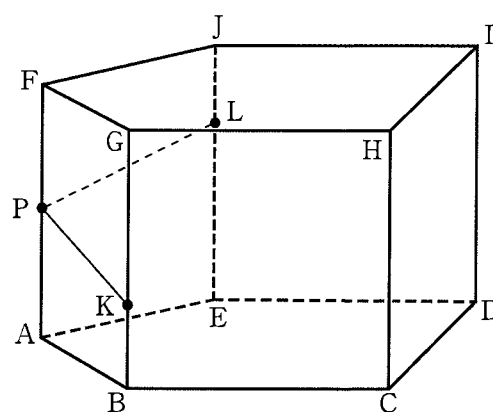
- 4 右の図1に示した立体  $ABCDE - FGHIJ$  は、  
 $AB = AE = 5 \text{ cm}$ ,  $BC = ED = 8 \text{ cm}$ ,  
 $CD = 6 \text{ cm}$ ,  $\angle BCD = \angle CDE = 90^\circ$ ,  
 $AF = 6 \text{ cm}$  で、側面がすべて長方形の五角柱  
 である。  
 辺  $BG$ , 辺  $EJ$  上の点をそれぞれ  $K$ ,  $L$  とする。  
 次の各問に答えよ。

図1



- [問1] 右の図2は図1において、辺  $AF$  上の  
 点を  $P$  とし、点  $P$  と点  $K$ , 点  $P$  と点  $L$  を  
 それぞれ結んだ場合を表している。  
 $BK = JL = 1 \text{ cm}$ ,  $l = PK + PL$  とする。  
 $l$  が最も小さくなる時、 $l$  は何  $\text{cm}$  か。

図2

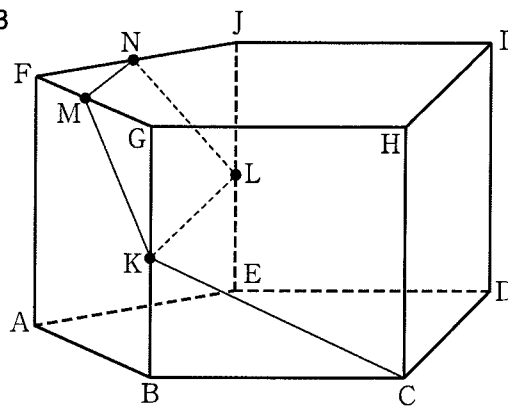


〔問2〕 右の図3は図1において、辺FG、  
 辺FJ上の点をそれぞれM、Nとし、  
 $MG = NJ$ 、 $GK = JL$ である場合を  
 表している。

$KC : BC = 13 : 12$ 、 $GK : GM = 4 : 5$   
 のとき、四角形KLNМの面積は何 $\text{cm}^2$ か。

ただし、答えだけではなく、答えを  
 求める過程がわかるように、図や途中の  
 式などもかけ。

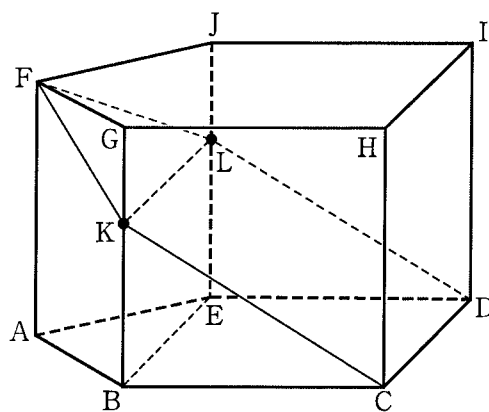
図3



〔問3〕 右の図4は図1において、  
 5点F、K、C、D、Lが同じ平面上に  
 ある場合を表している。

6点A、B、E、F、K、Lを頂点と  
 する立体AF-BELKの体積は何 $\text{cm}^3$ か。

図4





正答表 数学 (29 - 国)  
解答用紙

数 学

1		点
[問 1]	$5 + \sqrt{3}$	5
[問 2]	$x = -2, y = 3$	5
[問 3]	$a = -\frac{1}{2}$	5
[問 4]	$\frac{5}{16}$	5
[問 5] 解答例		5

※  の欄には、記入しないこと

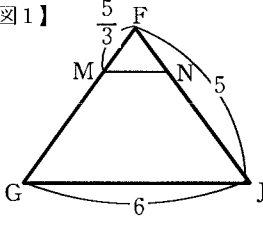
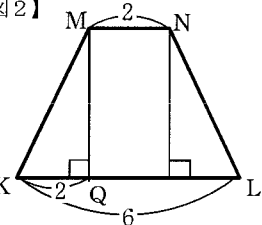
2			点
[問 1]	4	通り	7
[問 2] 解答例	(1)	【 途中の式や計算など 】	10
<p>点Bの <math>x</math> 座標が 2 であるから、  <math>y</math> 座標は <math>\frac{k}{2}</math></p> <p>点Aの <math>y</math> 座標は <math>\frac{2}{3}</math> であり、  <math>BA : AC = 2 : 1</math> であるから、  <math>BC : AC = 3 : 1</math></p> <p>よって、<math>\frac{k}{2} : \frac{2}{3} = 3 : 1</math>          これを解いて、<math>k = 4</math>          したがって、<math>B(2, 2)</math></p> <p>曲線 <math>f</math> の式は <math>y = \frac{4}{x}</math> となる。</p> <p>点Aの <math>x</math> 座標は <math>\frac{2}{3} = \frac{4}{x}</math> より、<math>x = 6</math>          よって、<math>A(6, \frac{2}{3})</math></p> <p>したがって、2 点 A, B を通る直線の式は  <math>y = -\frac{1}{3}x + \frac{8}{3}</math></p>			
[問 2]	(2)	$(2\sqrt{3}, \sqrt{3})$	8

合計得点

受検番号

小計	1	小計	2	小計	3	小計	4

3			点
[問 1]	27	度	7
[問 2] 解答例	(1)	【 証 明 】	10
<p>△OCB と △ABF において、 直線 BC は円 O の接線であるから、 <math>\angle CBO = 90^\circ</math> 線分 AB は円 O の直径であるから、 <math>\angle BFA = 90^\circ</math> よって、<math>\angle CBO = \angle BFA \dots\dots ①</math> また、<math>\widehat{BD} = \widehat{DE}</math> より、 <math>\angle BOC = \angle BOD = \frac{1}{2} \angle BOE \dots\dots ②</math> 円周角の定理より、 <math>\angle BFE = \frac{1}{2} \angle BOE \dots\dots ③</math> ②, ③ より、 <math>\angle BOC = \angle BFE \dots\dots ④</math> 線分 AB と線分 EF の交点を G とすると、 <math>EF \parallel CB</math>, <math>\angle CBO = 90^\circ</math> より、<math>\angle BGF = 90^\circ</math> △OCB と △FBG において、 <math>\angle OCB = 90^\circ - \angle BOC \dots\dots ⑤</math> <math>\angle FBG = 90^\circ - \angle BFG = 90^\circ - \angle BFE \dots\dots ⑥</math> ④, ⑤, ⑥ より、 <math>\angle OCB = \angle FBG = \angle ABF \dots\dots ⑦</math> ①, ⑦ より、2組の角がそれぞれ等しいから △OCB ∽ △ABF</p>			
[問 2]	(2)	6	cm
			8

4			点
[問 1]	$2\sqrt{29}$	cm	7
[問 2] 解答例	【 図や途中の式など 】		10
<p>KC : BC = 13 : 12 であるから、<math>KC = \frac{13}{12} BC = \frac{13 \times 8}{12} = \frac{26}{3}</math> よって、<math>KB = \sqrt{\left(\frac{26}{3}\right)^2 - 8^2} = \frac{\sqrt{50 \times 2}}{3} = \frac{10}{3}</math> したがって、<math>GK = GB - KB = 6 - \frac{10}{3} = \frac{8}{3}</math> さらに、<math>GK : GM = 4 : 5</math> から <math>GM = \frac{5}{4} GK = \frac{10}{3}</math> したがって、<math>FM = FG - GM = 5 - \frac{10}{3} = \frac{5}{3}</math> 下の【図1】において <math>MN \parallel GJ</math> であるから、 <math>MN : GJ = FM : FG</math> よって、<math>MN : GJ = \frac{5}{3} : 5 = 1 : 3</math> したがって、<math>GJ = 6</math> より <math>MN = 2</math> 面積を求める四角形 KLMN は下の【図2】の台形となる。 M から線分 KG に垂線 MQ を引く。 <math>MK = \sqrt{GK^2 + GM^2} = \sqrt{\left(\frac{8}{3}\right)^2 + \left(\frac{10}{3}\right)^2}</math>, <math>KQ = 2</math> であるから、 <math>MQ = \sqrt{\left(\frac{8}{3}\right)^2 + \left(\frac{10}{3}\right)^2} - 2^2</math> <math>= \frac{\sqrt{64 + 100 - 36}}{3} = \frac{8\sqrt{2}}{3}</math> ゆえに、四角形 KLMN の面積は <math>\frac{1}{2} \times (2 + 6) \times \frac{8\sqrt{2}}{3} = \frac{32\sqrt{2}}{3} \text{ cm}^2</math></p>			
【図1】		【図2】	
(答え)		$\frac{32\sqrt{2}}{3}$	cm <sup>2</sup>
[問 3]	56		cm <sup>3</sup>
			8